

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	会社全体の理念は掲げてはいるが、当ホーム独自の理念を掲げていない。	当ホームのオリジナルの理念、目標を掲げ職員全員と共有し、ケアサービスに生かせることが出来るような理念を作成する。	職員全員で考えたホーム独自の理念を実行し、ケアサービスを利用者の皆様に提供する。職員間で共有した理念の目標にむかって利用者様のケアを行う。	3ヶ月
2	35	法廷訓練は実施しているが、ミニ訓練を重ねて職員、利用者様の意識を高める必要がある。また、家具の固定や備蓄品についても検討する事が望まれる。	法廷訓練とは別に、ホームでミニ訓練を実施し災害を想定し準備を行う。固定されていない家具については、転倒を防止する対策を行う。	ホーム全職員でミニ訓練の重要性を認識し、数ヶ月に1度、防災訓練とは別に、ミニ防災訓練が実施できるように取り組む。地震対策として家具の固定がされていない件については固定器具の購入を検討する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。